

平成28年度 第1回宇部市特別職報酬等審議会会議録（要約）

●日 時 平成28年8月25日（木） 10時00分～11時20分

●場 所 市役所 本庁4階 第2委員会室

●出席者

（出席委員）7名

安部 研一 （宇部商工会議所 会頭）※会長
鈴川 享靖 （連合山口中部地域協議会宇部地区会議 代表）
徳勢 美知子 （社会保険労務士）
永堀 浩幸 （一般社団法人 宇部青年会議所 理事長）
福田 幸三 （宇部市自治会連合会 会長）
山田 節子 （消費者ネットワーク宇部 会長）
脇 和也 （(株)宇部日報社 代表取締役社長）

（欠席委員）3名

伊藤 一統 （NPO 法人 うべネットワーク 理事長）
永田 彭子 （うべ女性会議 代表）
花田 千鶴美 （宇部市社会福祉協議会 会長）

（事務局）8名

藤崎 昌治 （総務管理部長）
平山 純子 （総務管理部次長）
大畑 秀幸 （総務管理部職員課長）
伊藤 健 （総務管理部職員課長補佐）
大石 宗孝 （総務管理部職員課給与厚生係長）
中山 優子 （総務管理部職員課人事研修係長）
河内 厚司 （総務管理部職員課主任）
真鍋 秀敏 （総務管理部職員課）

●次第

1. 委嘱状交付
2. 副市長あいさつ
3. 委員紹介
4. 会長選出
5. 会長あいさつ
6. 職務代理者指名
7. 諮問書交付
8. 審議

●議事概要

【開始時刻 10:00】

- ◎委嘱状交付（副市長より）
- ◎副市長あいさつ
- ◎委員紹介
- ◎会長選出（条例に基づき委員の互選により、安部委員を会長に選出）
- ◎会長あいさつ
- ◎職務代理者指名（条例に基づき会長から、伊藤 一統 委員を指名）
- ◎諮問書交付（市議会議員の議員報酬並びに市長及び副市長の給料及び退職手当の額並びに非常勤職員
の報酬の額の改定について諮問）
- ◎審議

1 諮問書の補足説明と審議会の運営について

（会長）

それでは、ただいま諮問書を受け取りましたが、これについて補足することがあれば、事務局からお願いします。

（事務局）

市長、副市長、市議会議員の報酬は条例事項となっております。審議会で今後、御審議いただき、答申を受けて改定となれば、条例案、予算案を議会に提出する必要があります。このため、審議会は3回から4回の開催、答申は10月末を目安にお願いしたいと思います。

2 資料の説明及び質疑応答について

（会長）

それでは審議に入ります。まず事務局から資料説明をお願いします。

（事務局）

<委員に配付した資料の説明～約40分～>

（会長）

ただいま資料の説明がありましたが、質問はありませんか。

（会長）

市長・副市長の給与比較のグラフが減額措置後の給与ではなく、条例上の数値を入れていますが、これはどうしてでしょうか。

（事務局）

報酬審議会にかけるにあたり、減額措置はあくまで市長・副市長の政治的な判断です。このため、他市との均衡の中で比較をしていただきたいという趣旨で、条例上の金額を示させていただいております。実際には、類似団体等の中にも減額措置をとっているところはありますが、趣旨といたしましては、

一旦、現状の報酬水準を比較していただきたく、お示しさせていただいております。

(会長)

その他皆さんご質問はありますか。

次回本格的な審議を行うにあたって審議しようとする項目や考え方などにつきまして事務局から説明をお願いします。

(事務局)

本日お手元に追加資料を配布させていただいております。

過去、平成26年度の審議会の中で議論いただきました指標の部分です。この中で一旦、市長、副市長、市議会議員の報酬については、県内他市や類似都市との比較・均衡の中で決定し、それをベースとして、本市の現状と将来展望によって様々な傾向を見出し、特記すべき傾向がある場合に、増減させるものとして指標を活用することが適当と整理されています。

前回の審議会のお話もありますので、本市の現状、将来展望について追加で資料を配布させていただいております。

ただいまからこちらの追加資料の説明をさせていただきます。

(事務局)

<委員に配付した追加資料の説明～約5分～>

(会長)

ただいま追加資料の説明がありましたが、質問はありませんか。

(会長)

先ほどの説明の中で、市の消費税交付金が増加したらその分、地方交付税が減ってくるという説明がありました。そして、実際に国のほうで地方交付税等を抑制するという動きがありますよね。当然、国の財政が硬直しているため、地方自治体に配分するお金はそんなに多くないと思いますが、そういう国の将来的な見通しは、やっぱり厳しいという見方を持っておくべきでしょうか。

(事務局)

一般的なお答えになりますが、国の動向というのは、非常に先行きが不安であるということで、交付税の措置につきましても、各自治体の要望に全て応えることは厳しい状況であるという認識です。

参考ですが、8月22日に本市の平成27年度の決算概要を公表させていただきました。この時に、財政当局が、今後の市の行財政運営についてのコメントを出していますので、これを読みます。「財政関係指標の改善が確実に進められているものの、超高齢社会到来による福祉関係経費の増加や公共施設の老朽化への対応に加え、人口減少等を考慮すると、市財政の状況は今後も厳しい状況が続くことが予想されます。」

3 今後の審議会進行方法、日程等について

(会長)

それでは事務局から説明のありました資料を参考に、委員さんの私案で結構ですので、改定を行うべきかどうか、また行うとしたらどれぐらいの額が適当か検討をお願いしたいと思います。各委員さんで検討された私案について事務局に提出いただいて、基本的には返信用封筒で提出いただいて、次回会議において検討するようになろうかと思いますが、よろしいでしょうか。

(事務局)

お手元に配布させていただいております「審議会におけるご質問・ご意見及び改定に関する考え方について」ですが、今、会長さんがおっしゃいましたとおり、皆様方の本審議会に対するご質問や、議員報酬額等についてのお考えをお聞かせいただきたいと思います。

いただいたご意見は、次回の審議会の際に取りまとめ、結果を委員さんのお名前を伏せてお示しいたします。期限が短く恐れ入りますが、9月9日(金)までにお手元の返信用封筒にて職員課へご提出願います。

(事務局)

ただいまの話に補足ですが、特別職の給与が適正かどうか何を書いたら良いか分かりにくいという方のために、2つの視点をお示ししたいと思います。

一つ目は将来展望を踏まえた議論、もう一つは平成26年度開催の審議会以降、宇部市を取り巻く状況がどう変化しているかということです。

将来展望を踏まえていただく場合は、例えば、資料「人口の推移」を参考としていただき、人口減を踏まえての御意見をいただければと思います。

一方、平成26年度開催の審議会以降の変化で言えば、例えば、資料「個人市民税納税義務者1人当たり給与所得の推移」を参考としていただき、給与所得が26年度以降上昇している点を踏まえての御意見をいただきたいと思います。

(会長)

私案の提出について、委員の皆さんよろしくお願います。次回の審議会の日程について事務局からお願います。

(事務局)

次回の日程についてですが、第2回目は9月下旬から10月上旬ごろ開催したいと思います。本日お配りした資料に予定確認票がありますので、こちらにご都合の悪い日、時間帯に×をつけていただき私案と一緒に返送いただいた上で日時を決めさせていただきます、後日、御案内したいと思います。

(会長)

ありがとうございます。委員の皆さんよろしくお願います。
それでは、これで本日の会議を終了いたします。

【終了時刻 11時20分】